

KENWOOD

セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-XS1700 取付説明書

株式会社 JVCケンウッド
© 2012 JVC KENWOOD Corporation B54-1284-10/00 KW 561045

はじめに

お買い上げいただきありがとうございます。

取付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行なってください。

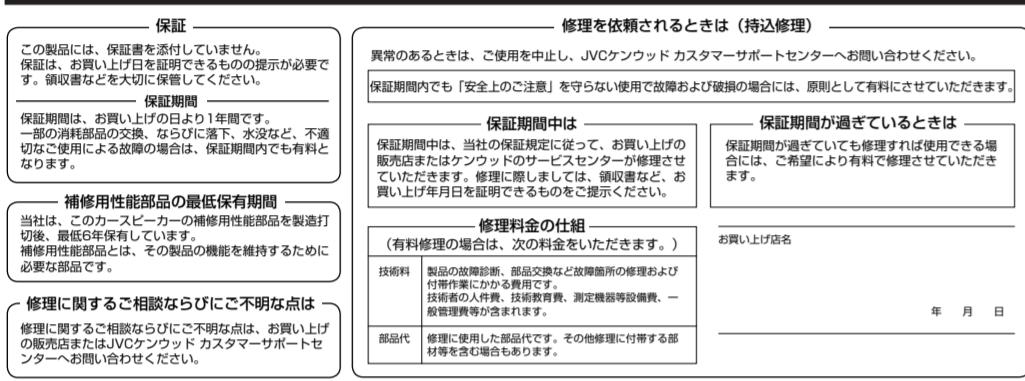
- この説明書に従ってお作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。お車の取扱説明書と一緒にしておかれるとよいでしょう。
- 適合車種は、化粧箱の底面を参照してください。
- 取り付け作業の説明でおわかりになりにくいため、購入店または当社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- 当社カスタマーサポートセンターへのお問い合わせ先は、この説明書の「保証とアフターサービス」の下方に記載してありますのでご参照ください。

ご注意
1. 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車両側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。
2. 車種グレードによっては車両取付キットが必要となります。詳しくは販売店にてご相談ください。
3. 取り付け作業の際にスピーカーを裏面に伏せてしまうとスピーカーが壊れる恐れがあります。ご注意ください。
4. 車種グレード・年式によっては車両内部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にてご相談ください。

必要工具

- ④ドライバー、⑤ドライバー、クリップドライバー、フライヤー、ニッパー、ビニールテープ、レンチ (TONE 社 MODEL 800M など)、カッターナイフ、電動ドリル、ヤスリ

保証とアフターサービス (よくお読みください)



株式会社 JVCケンウッド
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12
● 商品および商品の取扱いに関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12 FAX 045-450-2300
電話 010-2727-7710 (フリーダイヤル) 携帯電話・PHS・IP電話でのご利用 電話 045-450-8950
受付日 月曜日～土曜日 (祝祭日及ぶ休日を除く)
● 修理時間
月曜日～金曜日 9:30～12:00、13:00～17:30
● 修理などお問い合わせください。
詳しくは、弊社ホームページをご覗いてください。
● カスタマーサポートの向こうのため、ユーザー登録 (My Kenwood) をお願いいたします。
弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。 <https://jp.my-kenwood.com>

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。
△ 警告 この表示は無視して、誤った取り扱いをする人が死なるまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△ 注意 この表示は無視して、誤った取り扱いをする人が死なるまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告：取り付け・接続作業上の注意

取り付け、接続作業は販売店または専門の業者に依頼する。接続作業はこの「安全上のご注意」に従って行う。

取り付け、接続作業には、専門技術と経験が必要です。取り付け、接続作業は、安全のために必ずお買い上げの販売店または専門の業者に依頼してください。これらのもと傷つくと、火災の原因となります。取り付け、接続作業は、この「安全上のご注意」の指定に従ってください。誤った取り付けを行うと、急ブレーキをかけたときに製品が外れて人にぶつかるなど、重大な事故が発生する危険性があります。誤った接続を行うと、感電、火災の原因となります。

この「安全上のご注意」に従わない取り付け、取り付け不備を含め、これらはすべて生じた事故に対して、当社は一切責任を負うことができませんのでご注意ください。

包装用ビニール袋はかたづけ

製品の包装に使われているビニール袋は、子どもが手に入れたままにならないよう、手の届かない所にかたづけて遊んだりすると、窒息の危険があります。

配線コードはテープを巻いて保護する

車両の金属部に通するコードには、保護用テープを巻いてください。

バッテリーワiresを接続したままで接続作業を行うと、ショート*が起こり、火災の原因となります。

電源コードの被覆を切った配線はしない

車両以外には使わない

電源コードの被覆を途中で切って、他の機器の電源を取ることは、絶対にやめねばなりません。

ショート*が起こり、火災の原因となります。

重要保安部品には接続しない

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けて、アースをとらないでください。

重要な保安部品のボルトやナットにスピーカーを取り付けてアースをとると、車両の機能が損なわれ交通事故の原因となります。

工具は寸法が合ったものを使用する

ボルト、ナットで工具を固定するときは、寸法の合った工具を使用して確実に締め付けてください。寸法の合った工具があるものは、指定されたトルクで締め付けてください。

寸法が合っていない工具を使用するとき、締め付けが弱くなったり、締め付けが止まらないことがあります。

取り付けには専用の付属品を使用する

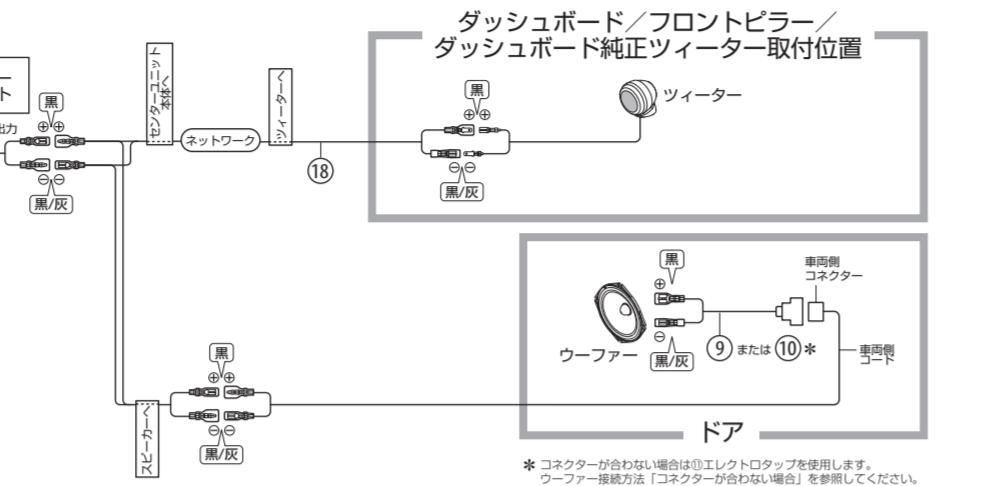
製品の取り付けには、必ず付属の取り用部品をご使用ください。

セパレートカスタムフィットスピーカー KFC-XS1700 取付説明書

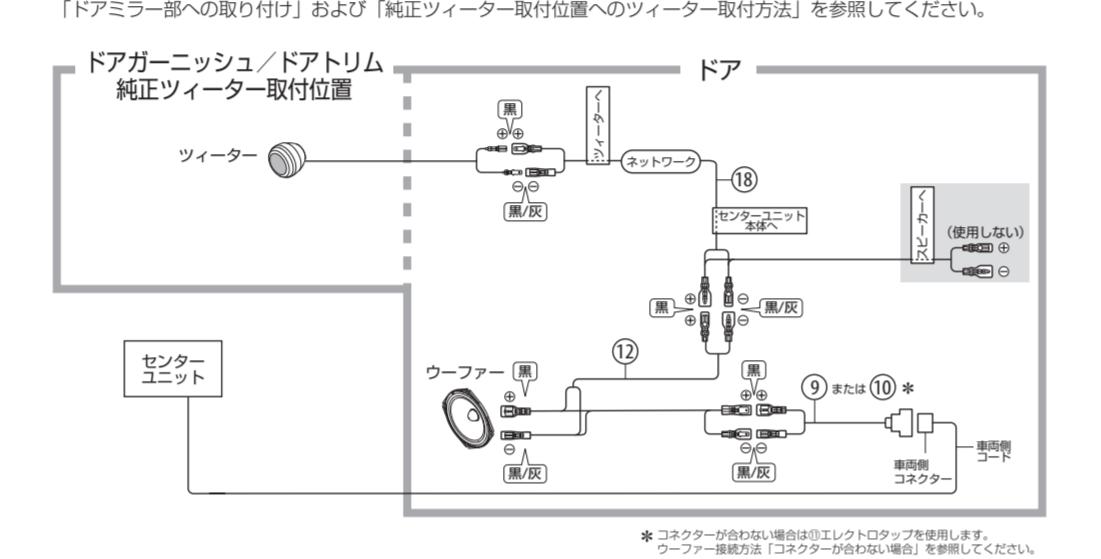
■接続のしかた

△ネットワークは必ず付属のものを使用してください。使用しない場合は破損の恐れがあります。
△使用しない端子はショート事故防止のため絶縁テープを巻いて保護してください。

- 【接続例1】センタユニットからネットワーク／ツィーターの配線をする（ダッシュボードおよびダッシュボード純正ツィーター取付位置へ取り付ける場合）
「ダッシュボードへの取り付け」および「純正ツィーター取付位置へのツィーター取付方法」を参照してください。



- 【接続例2】ウーファー部からネットワーク／ツィーターの配線をする（ドアガーニッシュおよびドアトリム純正ツィーター取付位置へ取り付ける場合）
「ドアミラー部への取り付け」および「純正ツィーター取付位置へのツィーター取付方法」を参照してください。



ご注意：接続は、接続例を参照して + - の極性に注意して接続してください。

■ウーファー付属品

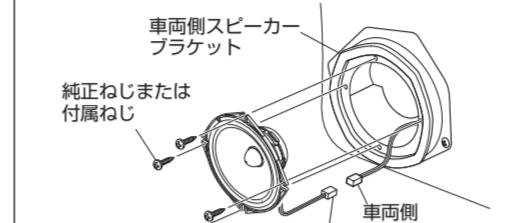
● 本機にはウーファー用に下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

①	タッピングねじ	8	⑤	スペーサー	2	⑨	変換コード	2
②	タッピングねじ	8	⑥	プラケット	2	⑩	変換コード	2
③	タッピングねじ	8	⑦	パッキン(薄)	1	⑪	エレクトロタップ	4
④	小ねじ	8	⑧	パッキン(厚)	1	⑫	接続コード	2
⑨	または⑩*		⑬			⑭		

■ウーファー取付例

※ 車両側コネクターに接続した変換コードへのスピーカーの接続方法は「ウーファー接続方法」を参照してください。

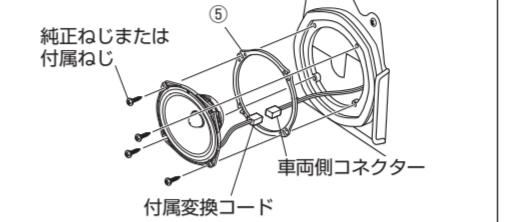
● 取付例 A



車両側スピーカープラケット
純正ねじまたは付属ねじ
付属変換コード
車両側コネクター

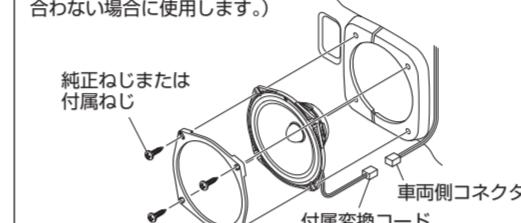
● 取付例 B

車両により⑤スペーサーを使用します。（フレームが落ちない場合に使用します。）



純正ねじまたは付属ねじ
付属変換コード
車両側コネクター

車両により⑥プラケットを使用します。（取付穴ピッチが合わない場合に使用します。）



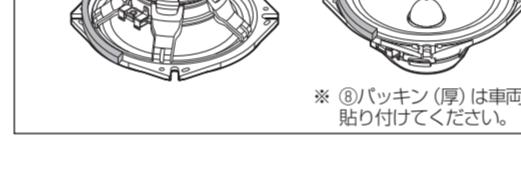
純正ねじまたは付属ねじ
付属変換コード
車両側コネクター

● 取付例 D

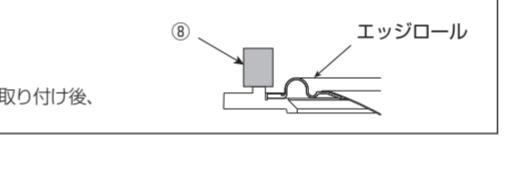
純正ねじまたは付属ねじ
付属変換コード
車両側コネクター

■ウーファー取付準備

● ⑦および⑧パッキンの貼り付け



ご注意
・必ず付属のパッキンをご使用ください。パッキンを使用せずに取り付けると車室内に水が漏る場合があります。
・付属のパッキンは、ウーファーのエッジホールに貼り付けてください。



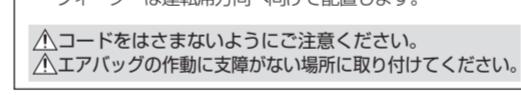
■ツィーター付属品

● 本機にはツィーター用に下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

⑯	タッピングねじ	4	(φ3×12mm)	⑯	両面テープ	2
⑯	スピードナット	4	(φ3)	⑯	取付金具	2

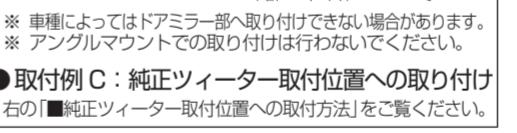
● ツィーター取付例

● 取付例 A: ダッシュボードへの取り付け (アンダーマウント)



※ 運転席側のツィーターは助手席方向へ向け、助手席側のツィーターは運転席方向へ向けます。

● 取付例 B: ドアミラー部への取り付け (サーフェースマウント)



※ 車両によってはドアミラー部への取り付けできない場合があります。

※ アングルマウントでの取り付けは行わないでください。

● 取付例 C: 純正ツィーター取付位置への取り付け
右の「純正ツィーター取付位置への取り付け方法」をご覗ください。

■ツィーター取付方法【取付例 A】【取付例 B】

● 取付手順

- 左の「ツィーター取付方法」の「取付例 B」を参照し、ツィーターを分解します。
- 車両に合わせて⑥プラケットを加工します。(加工しない車種もあります。)
- ⑯両面テープを取り付ける方法に従ってハサミなどで切り取ります。
- 加工した⑥プラケットにツィーター本体をはめ込み、切り取った⑯両面テープを貼り付けて、所定の位置に取り付けます。

● プラケットを加工する

トヨタ車の場合：
部分を5力所切り取ります。

ホンダ車の場合：
部分を5力所切り取ります。

三菱車の場合：
車両側取付部に⑥部分が当たる場合には、その部分を切り取ってください。

※ 部分を切り取ります。

⑯両面テープを組み立てる
切り取る

⑯両面テープを組み立てる

⑯両面テープを組み立てる

⑯両面テープを組み立てる

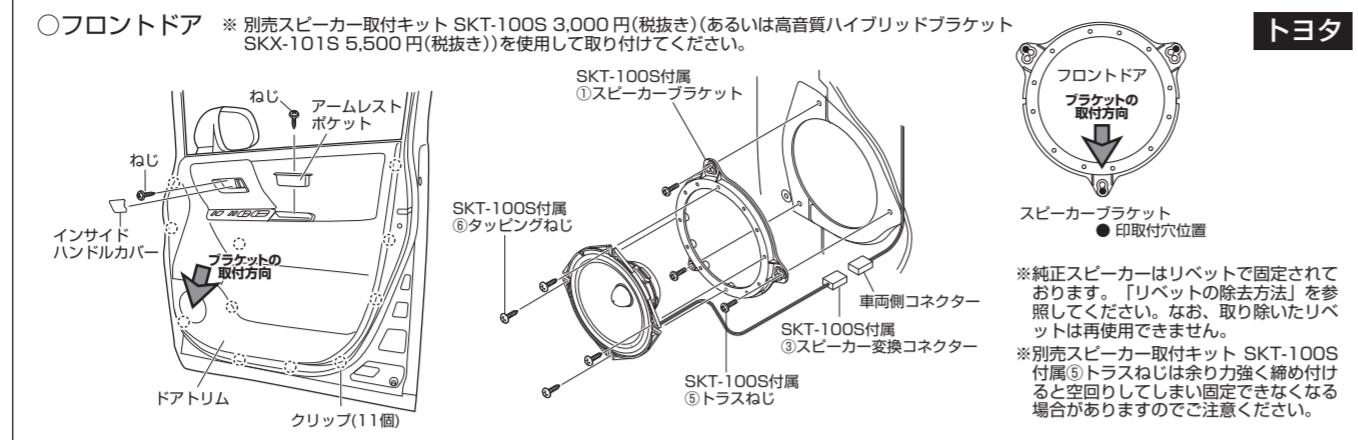
⑯両面テープを組み立てる

※ここにある取付例は、基本的に運転席側を表しています。

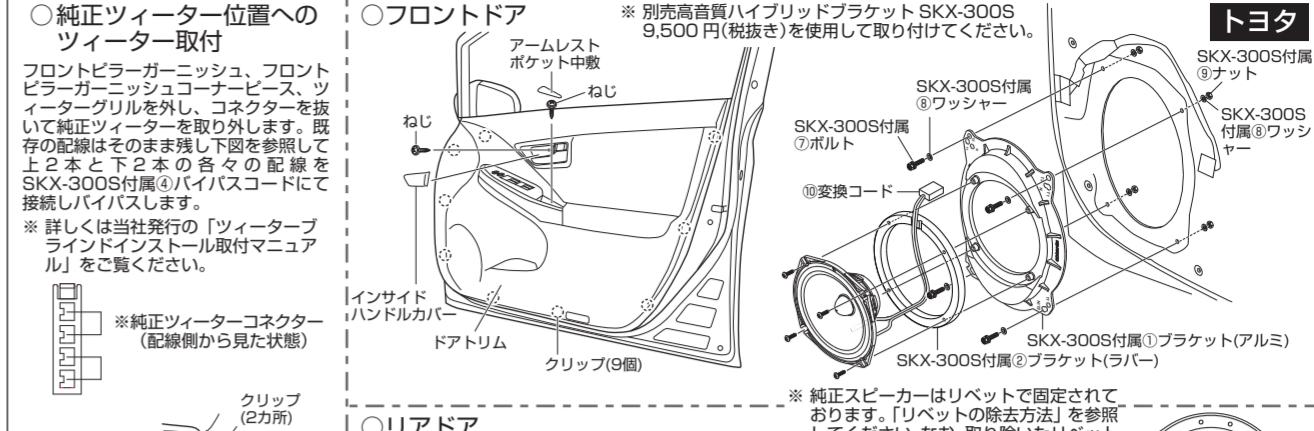
■ ヴォクシー (H19/6~現在) / ノア (H19/6~現在) 取付例

車種別の取付情報に関しましては、当社ホームページより「車種別適合一覧」をご覧ください。

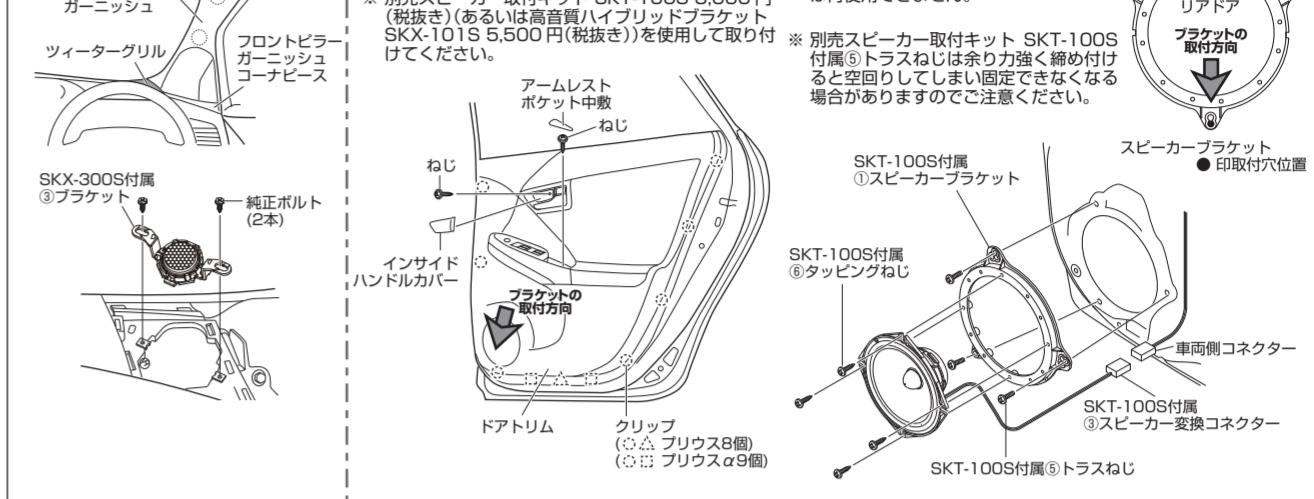
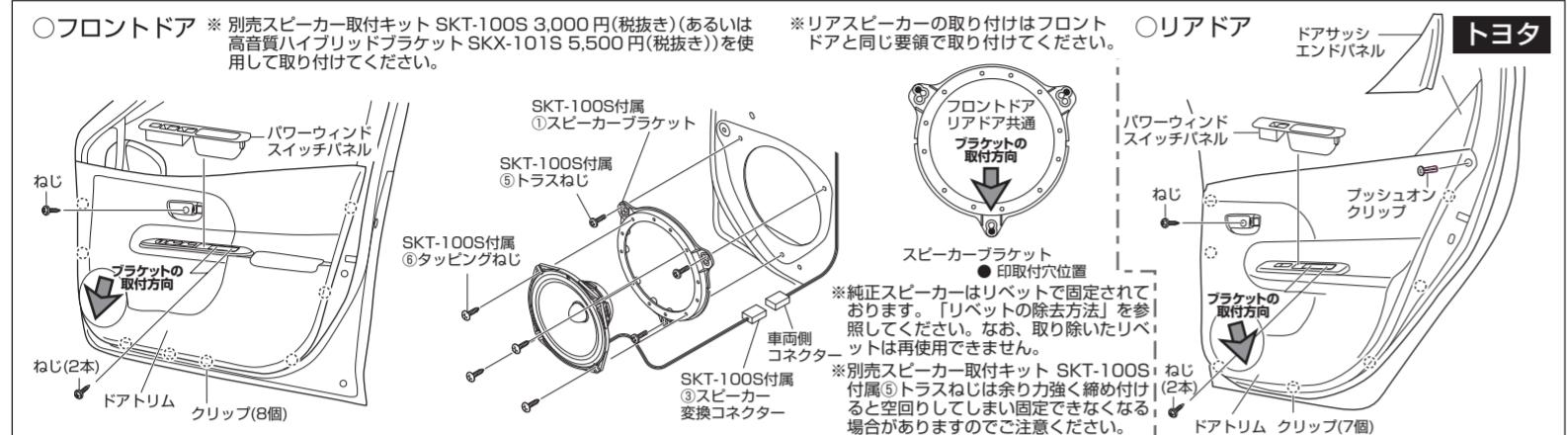
<http://www2.jvckenwood.com/>



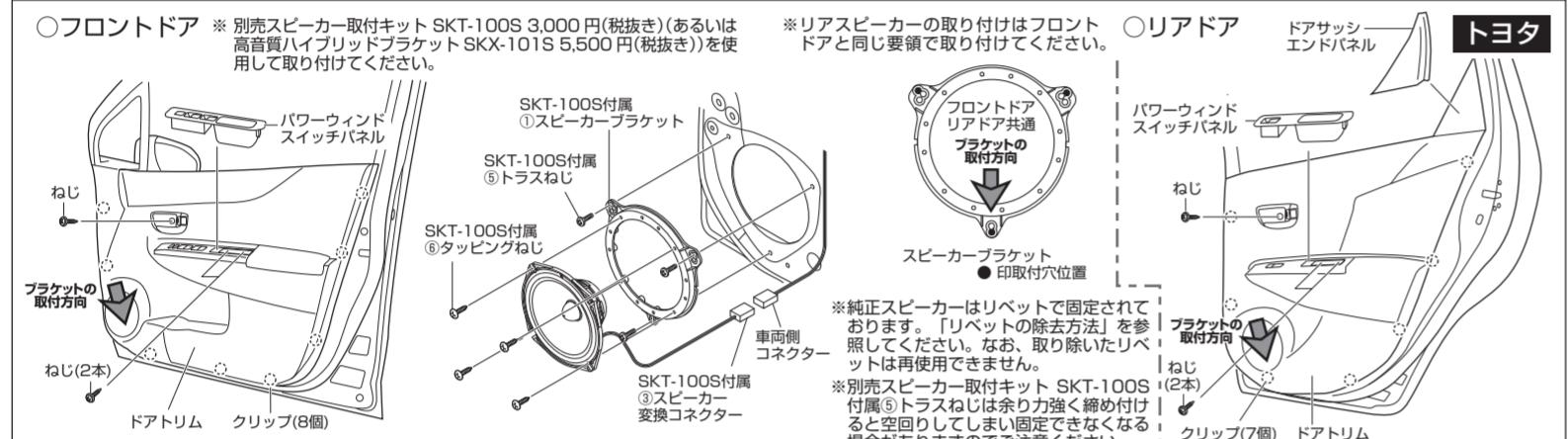
■ プリウス (H21/5~現在) / プリウスα (H23/5~現在) 取付例



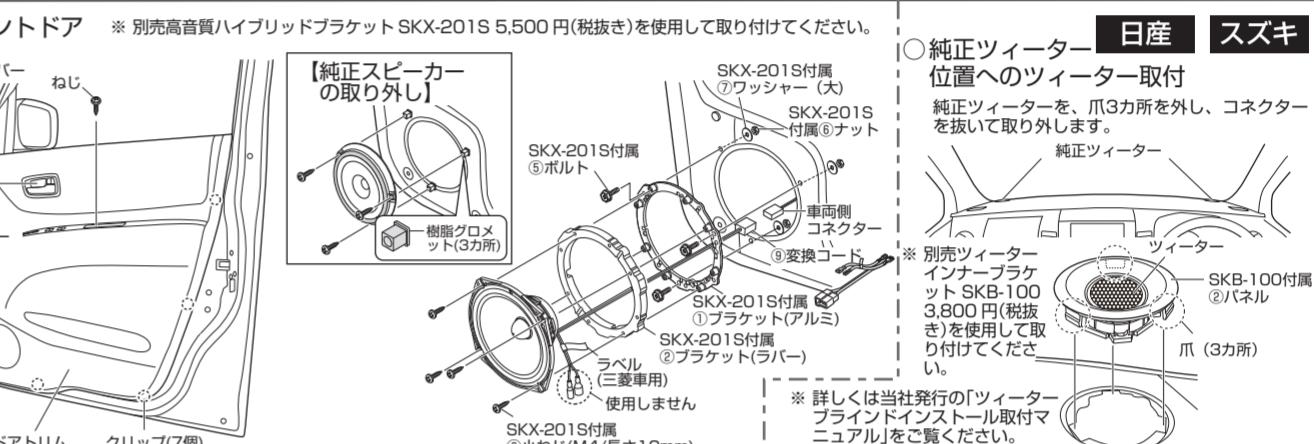
■ アクア (H23/12~現在) 取付例



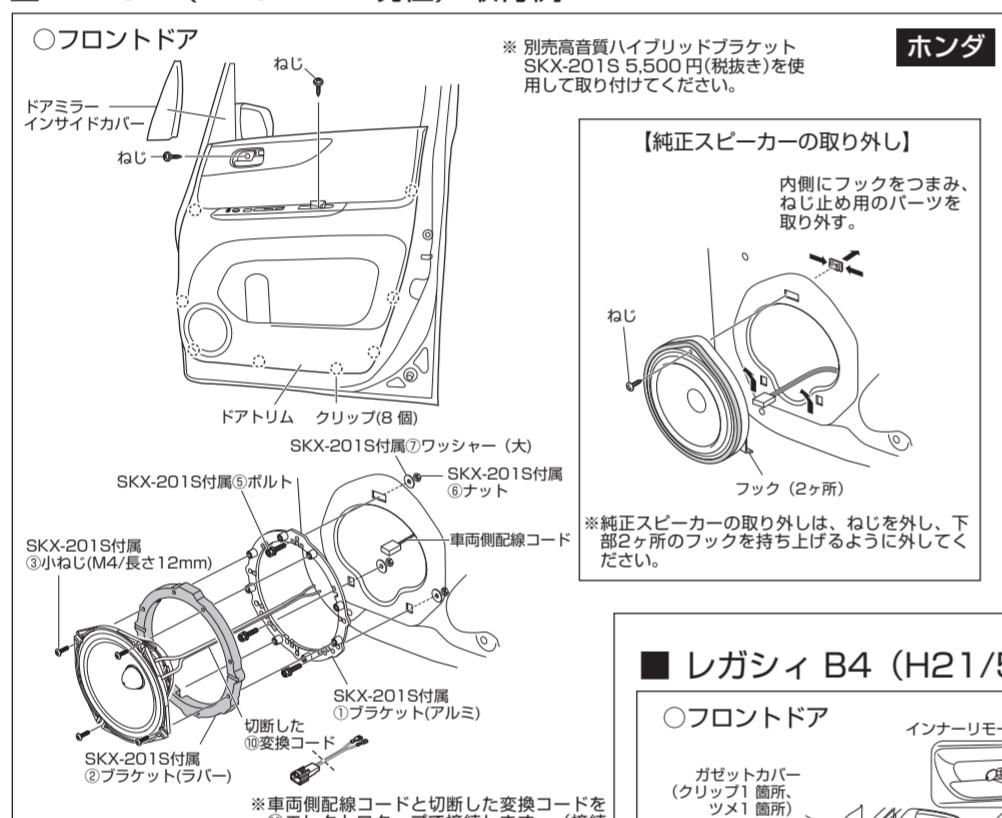
■ ヴィッツ (H22/12~現在) 取付例



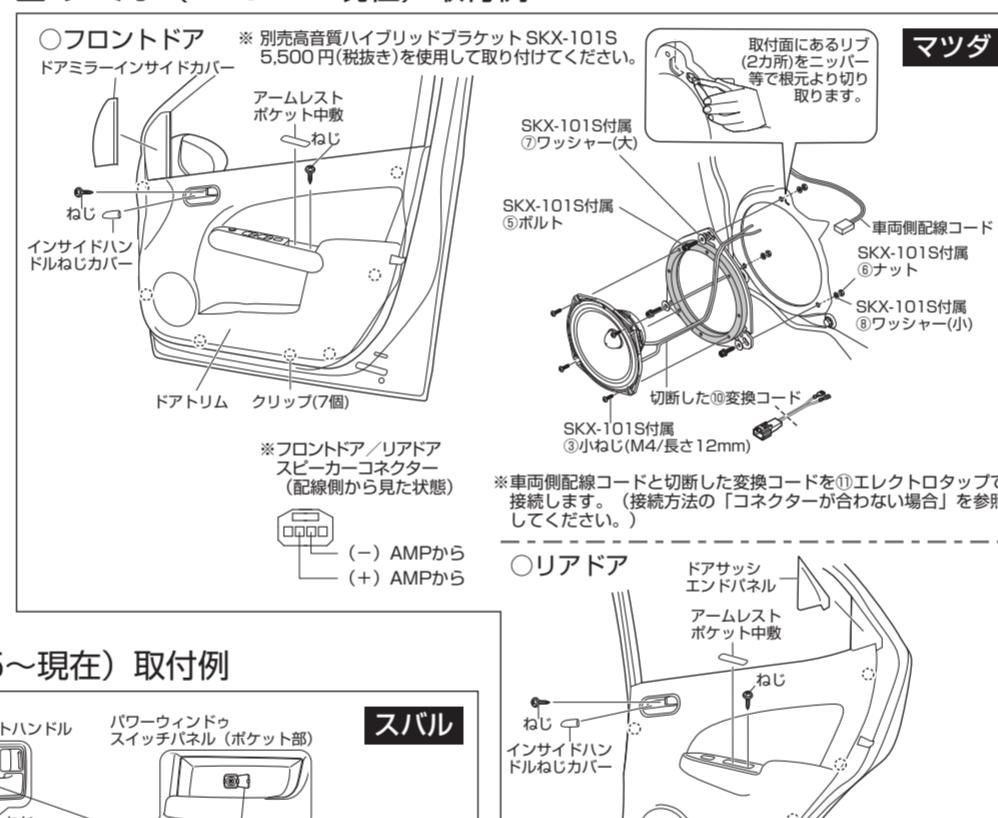
■ ルークス (H21/12~H25/3) / パレット (H20/1~H25/2) 取付例



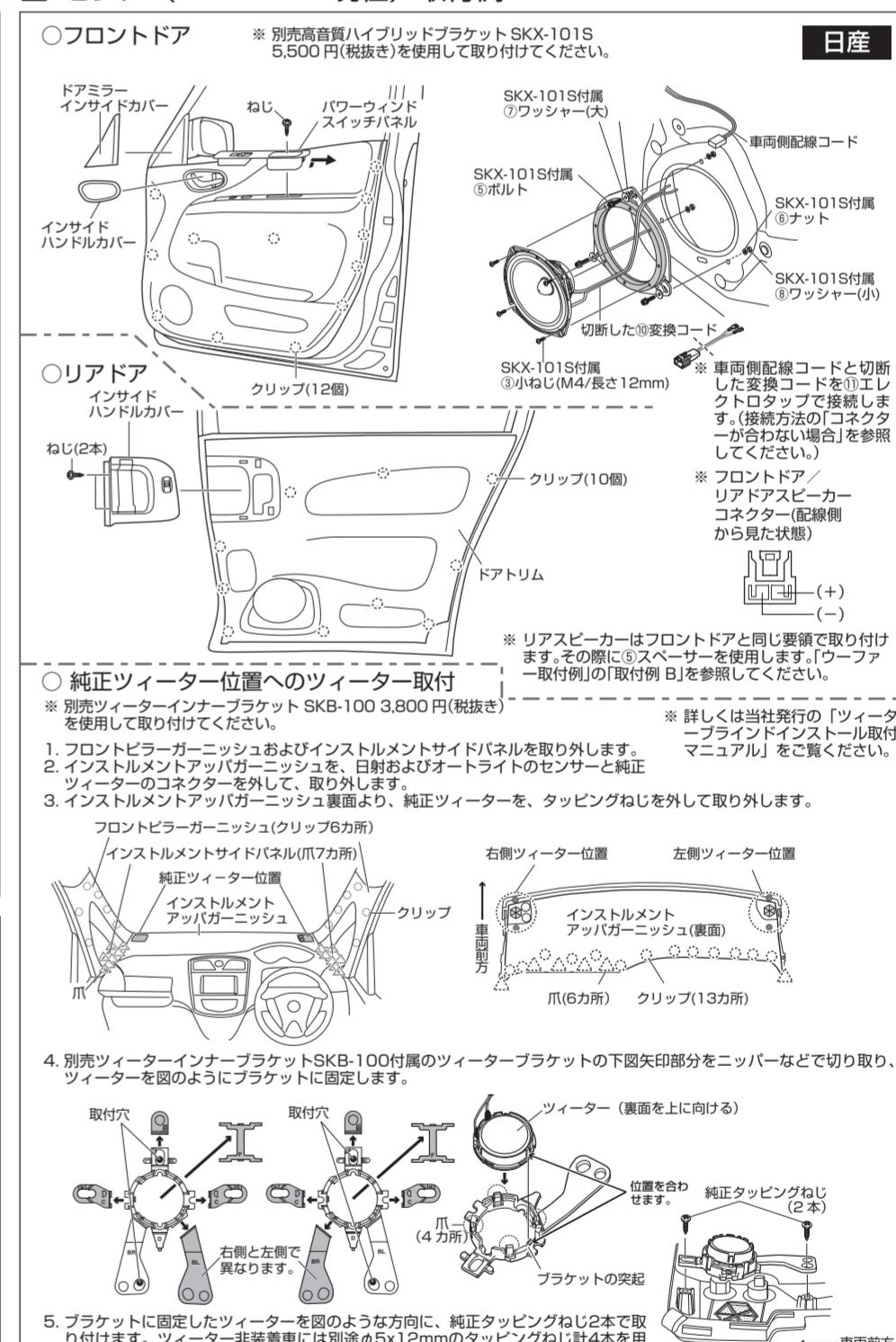
■ N BOX (H23/12~現在) 取付例



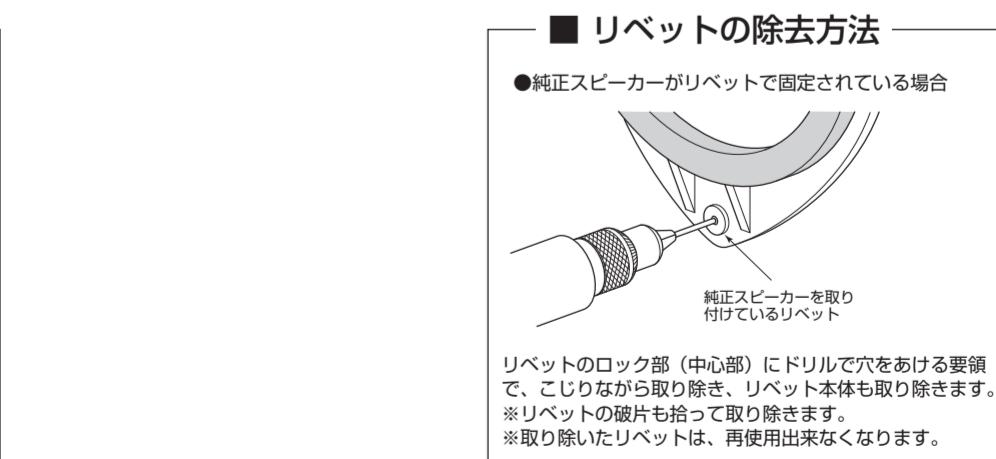
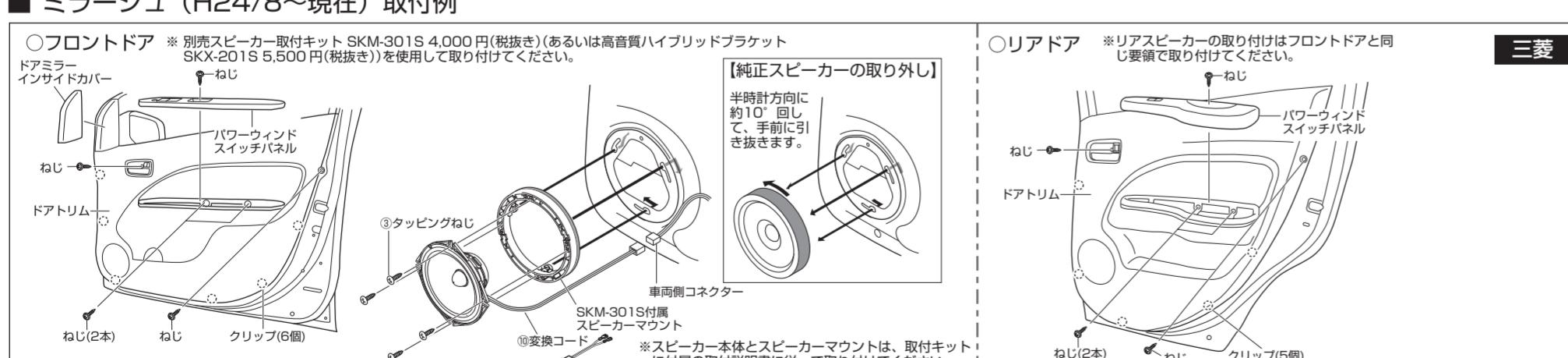
■ デミオ (H19/7~現在) 取付例



■ セレナ (H22/11~現在) 取付例



■ ミラージュ (H24/8~現在) 取付例



■ パジェロイオ (3ドア) (H10/6~H19/6) 取付例

